

教育課程等の概要（共同学科等）																		
（奈良女子大学大学院人間文化研究科生活工学共同専攻 博士前期課程）																		
（お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科生活工学共同専攻 博士前期課程）																		
科目区分	授業科目の名称	配当年次	開設大学	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
基礎科目群	生活工学概論A	1後	奈良女子大学	2			○			5	1	2	1				オムニバス	
	生活工学概論B	1前	お茶の水女子大学	2			○			3	1		3			兼3	オムニバス	
	生活工学応用数学	1・2前	お茶の水女子大学		1		○			1							隔年	
	生活工学物理化学A	1・2後	奈良女子大学		1		○				1						隔年	
	生活工学物理化学B	1・2後	お茶の水女子大学		1		○			1							オムニバス・隔年・集中	
	生活工学計測論（センサ工学）	1・2前	奈良女子大学		1		○			2		1					隔年	
	生活工学計測論（電子工学）	1・2前	お茶の水女子大学		1		○			1							隔年	
	生活工学計測論（制御工学）	1・2前	お茶の水女子大学		1		○			1							隔年	
	生活工学計測論（生活空間）	1・2前	奈良女子大学		1		○	○		2		1					オムニバス・隔年	
	生活工学材料解析論	1・2前	奈良女子大学		1		○			1	1		1				オムニバス・隔年	
	生活工学特別講義A	1・2前	奈良女子大学		1		○			2							兼6	オムニバス
	生活工学特別講義B	1・2後	お茶の水女子大学		1		○			3	1		3				兼3	オムニバス
	研究者倫理	1前	お茶の水女子大学		1		○											兼1
	技術者倫理	1後	奈良女子大学		1		○			2								兼1
	知的財産論A	1前	奈良女子大学		1		○											兼1
	知的財産論B	1後	お茶の水女子大学		1		○											兼1
小計（16科目）	—	—	—	6	12	0	—	—	—	8	2	2	4	0	兼12			
専門科目群	繊維構造論	1・2前	奈良女子大学		2		○			1								
	繊維構造論演習	1・2後	奈良女子大学		2		○	○		1								
	繊維表面分析論	1・2前	奈良女子大学		2		○				1							
	繊維表面分析論演習	1・2後	奈良女子大学		2		○	○			1							
	衣環境材料学	1・2前	奈良女子大学		2		○						1					
	衣環境材料学演習	1・2後	奈良女子大学		2		○	○					1					
	衣住機能材料特論	1・2前	お茶の水女子大学		2		○			1								
	衣住機能材料演習	1・2後	お茶の水女子大学		2		○	○		1								
	衣環境学特論	1・2前	お茶の水女子大学		2		○											兼1
	衣環境学演習	1・2後	お茶の水女子大学		2		○	○										兼1
	生活メディア情報論	1・2後	奈良女子大学		2		○			1								
	生活メディア情報論演習	1・2前	奈良女子大学		2		○	○		1								集中
	データ解析論	1・2前	奈良女子大学		2		○			1								
	データ解析論演習	1・2後	奈良女子大学		2		○	○		1								不定期
	衣環境情報処理論	1・2前	奈良女子大学		2		○						1					
	衣環境情報処理論演習	1・2前	奈良女子大学		2		○	○					1					集中
	生活医用福祉工学	1・2後	お茶の水女子大学		2		○			1								
	生活生体工学	1・2前	お茶の水女子大学		2		○			1								
	ヒューマン・コンピュータ・インタラクション(HCI)	1・2後	お茶の水女子大学		2		○											兼1
	ヒューマン・コンピュータ・インタラクション(HCI)演習	1・2後	お茶の水女子大学		2		○	○										兼1
	環境人間工学特論	1・2後	奈良女子大学		2		○			1								
	環境人間工学演習	1・2前	奈良女子大学		2		○	○		1								
	安全住工学	1・2前	奈良女子大学		2		○					1						
	安全住工学演習	1・2後	奈良女子大学		2		○	○				1						
	居住空間再生論	1・2前	奈良女子大学		2		○			1								
	居住空間再生論演習	1・2後	奈良女子大学		2		○	○		1								
	建築意匠特論	1・2前	お茶の水女子大学		2		○											兼1
	空間デザイン演習	1・2後	お茶の水女子大学		2		○	○										兼1
	建築環境計画特論	1・2前	お茶の水女子大学		2		○					1						
	施設デザイン演習	1・2後	お茶の水女子大学		2		○	○				1						
	居住空間環境学特論	1・2前	お茶の水女子大学		2		○							1				
	環境デザイン演習	1・2後	お茶の水女子大学		2		○	○						1				
	環境工学特論	1・2前	お茶の水女子大学		2		○			1								
環境工学演習	1・2前	お茶の水女子大学		2		○	○		1								集中	
環境評価学特論	1・2前	お茶の水女子大学		2		○							1					
環境評価学演習	1・2前	お茶の水女子大学		2		○	○						1					
人体計測学特論	1・2前	お茶の水女子大学		2		○							1					
人体計測学演習	1・2後	お茶の水女子大学		2		○	○						1					
小計（38科目）	—	—	—	0	76	0	—	—	—	8	2	2	2	0	兼3			
	生活工学デザインワークショップ (LIDEE)	1・2通	お茶の水女子大学		2		○			3	1		3				兼2	複数担当・集中
	Project Based Learning (持続可能性デザイン) A	1・2後	奈良女子大学		2		○			8	2	2	4					隔年・集中
	Project Based Learning (持続可能性デザイン) B	1・2後	お茶の水女子大学		2		○			8	2	2	4				兼2	隔年・集中
	Project Based Learning (いのちを守るデザイン) A	1・2後	奈良女子大学		2		○			8	2	2	4					隔年・集中
	Project Based Learning (いのちを守るデザイン) B	1・2後	お茶の水女子大学		2		○			8	2	2	4					兼2

専門 応用 科目 群	生活工学共同創発演習（基礎）A	1前	奈良女子大学	2		○	5	1	2	1		複数担当・集中
	生活工学共同創発演習（基礎）B	1前	お茶の水女子大学	2		○	3	1		3	兼2	複数担当・集中
	生活工学共同創発演習（発展）A	2前	奈良女子大学	2		○	5	1	2	1		複数担当・集中
	生活工学共同創発演習（発展）B	2前	お茶の水女子大学	2		○	3	1		3	兼2	複数担当・集中
	生活工学マテリアルワーク	1・2前	奈良女子大学	2		○	1	1		1		隔年・集中
	生活空間特別演習	1・2前	奈良女子大学	2		○	2		1			隔年・集中
	生活メディア情報処理演習	1・2前	奈良女子大学	2		○	2		1			隔年・集中
	生活工学公開展示演習	1・2後	奈良女子大学	2		○	5	1	2	1		複数担当・隔年・集中
	生活工学モデリング演習	1・2後	お茶の水女子大学	1		○	1	1			兼1	複数担当・集中
	生活素材のデザイン	1・2前	お茶の水女子大学	1		○	1	1				集中
	生活工学国際ワークショップ	1・2休	お茶の水女子大学	2		○	2	1		2	兼1	休業中集中
	生活工学インターンシップA	1・2休	奈良女子大学	2		○	5	1	2	1		複数担当・休業中集中
	生活工学インターンシップB	1・2休	お茶の水女子大学	2		○	3	1		3	兼2	複数担当・休業中集中
	住環境学インターンシップⅠ*	1・2休	お茶女/奈良女	2	2	○	2	1		1	兼1	*複数担当・休業中集中
	住環境学インターンシップⅡ*	1・2休	お茶女/奈良女	2	2	○	2	1		1	兼1	*複数担当・休業中集中
	小計（20科目）	—		0	34	4	—	8	2	2	4	0
生活工学特別研究（修士）	1～2	お茶女/奈良女	10			○	8	2	2	4	0	—
合計（75科目）	—		16	122	4	—	8	2	2	4	0	兼12
学位又は称号	修士（工学、学術）		学位又は学科の分野		工学関係、家政関係							
卒業要件及び履修方法	開設大学	開設単位数（必修）	授業期間等									
2年以上在学し、所定の単位を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、本学大学院の行う修士論文についての研究の成果の審査及び最終試験に合格しなければならない。 専門科目群及び専門応用科目群からそれぞれ4単位以上履修し、必修単位を含めて30単位以上履修すること。 研究者倫理、技術者倫理、知的財産論A・Bについては1年次で履修することが望ましい。 生活工学物理化学Aと生活工学物理化学Bはいずれか1科目のみ履修することができる。 相手大学の開講科目を10単位以上履修する *合わせて2単位のみ修了に必要な単位数に算入することができる 教育・研究上有益と認められるときは、学籍を置く大学及び他方の大学の他専攻の授業を履修することが出来る。このうち4単位までを本共同専攻での履修単位として認定する。	奈良女子大学	63（2）	1学年の学期区分		2学期							
	お茶の水女子大学	65（2）	1学期の授業期間		15週							
	共同開講	14（1）	1時限の授業時間		90分							